

## 薬剤耐性菌を知っていますか？

「**薬剤耐性菌**」とは、抗菌剤が効かない細菌です。これらの細菌は抗菌剤の使い過ぎなどにより増加し、人や動物の治療を困難にする恐れがあります。

抗菌剤は、動物用医薬品だけでなく飼料添加物としても使用されています。牛の場合、最もよく使用されるテトラサイクリンの薬剤耐性率がこの10年間20%前後で推移し、微増傾向であるため、抗菌剤の“**慎重使用**”を徹底することが重要です。

## 薬剤耐性菌を増やさないために

### ① 感染症を予防する

飼養衛生管理水準を向上することにより、感染症を予防しましょう。具体的には、施設内の洗浄・消毒の徹底、飼養スペースの十分な確保、適切な栄養管理などです。

### ② 家畜の状態を把握する

家畜の異変に素早く気付けるように、健康観察を小まめに行いましょう。(食欲、反すう、鼻鏡、糞尿、よだれ、咳・鼻汁、歩様、体温など)

### ③ 獣医師に情報を伝える

獣医師が的確に診断できるよう、情報を伝えましょう。情報とは、発病後の経過や措置、過去の感染症の発生状況などです。

### ④ 抗菌剤を正しく使用する

抗菌剤は獣医師からの指示に従い、用法・用量、使用期間等を守って適切に使用してください。投薬の記録は3年間保存しましょう。

